資料１-２

第56回本部員会議資料
令和４年５月13日
保　健　福　祉　部

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

１　岩手県内の患者の発生状況等

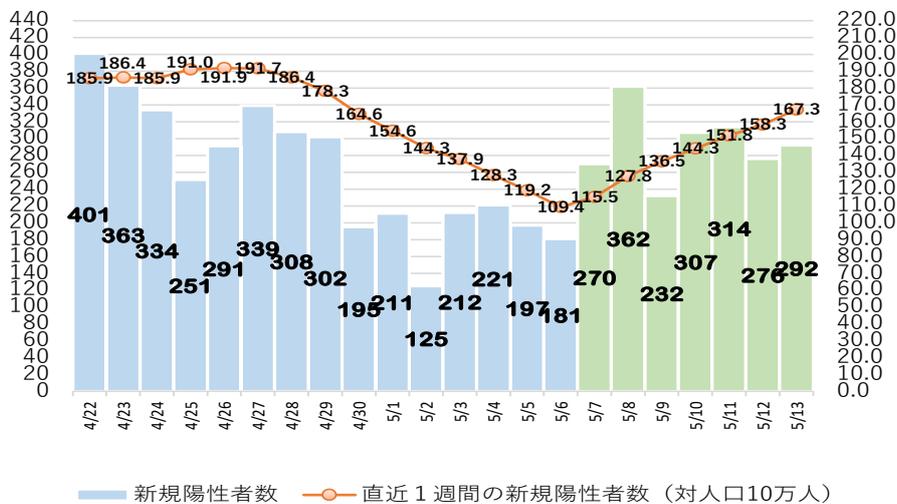
（１）　県内の患者の入退院等の状況

5月13日 12時時点

累計患者数	内訳						
	入院数	うち重症者	宿泊療養中	自宅療養中	入院等調整中	退院・療養解除	死亡者
30,815人 (+292)	77人 (0)	0人 (0)	61人 (+3)	2,674人 (+72)	0人 (0)	27,917人 (+217)	86人 (0)

（　）は前日からの増減数

（２）　県内の新規陽性者数推移

（単位：人）

（３）　保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	4月9日～4月15日	4月16日～4月22日	4月23日～4月29日	4月30日～5月6日	5月7日～5月13日	累計
県　央	369 人	311 人	205 人	124 人	233 人	4,313 人
中　部	811 人	841 人	753 人	486 人	636 人	8,003 人
奥　州	364 人	236 人	278 人	196 人	215 人	3,323 人
一　関	109 人	162 人	140 人	81 人	141 人	2,194 人
大船渡	16 人	8 人	6 人	4 人	37 人	606 人
釜　石	17 人	6 人	6 人	10 人	73 人	351 人
宮　古	52 人	32 人	51 人	58 人	55 人	842 人
久　慈	175 人	98 人	181 人	80 人	77 人	1,743 人
二　戸	17 人	28 人	43 人	42 人	69 人	711 人
盛岡市	517 人	559 人	525 人	261 人	517 人	8,729 人
計	2,447 人	2,281 人	2,188 人	1,342 人	2,053 人	30,815 人

（４） 県内の行政検査件数

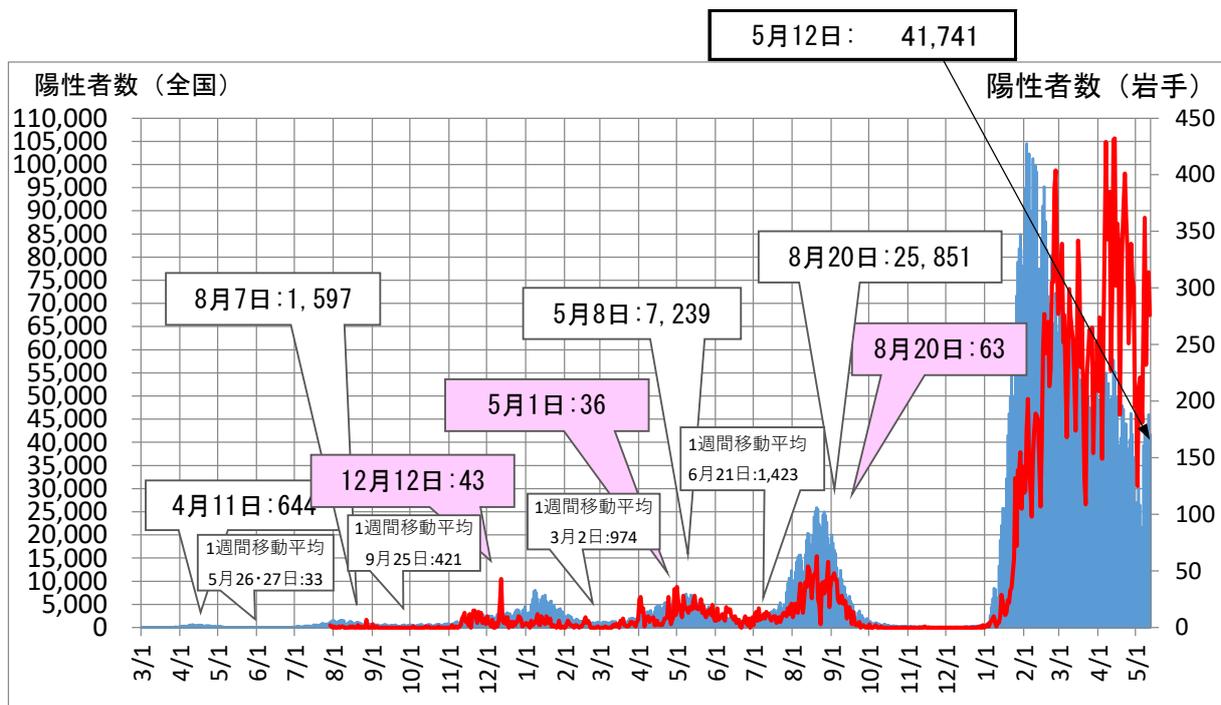
（単位：件）

検査結果判明日	5/6 (金)	5/7 (土)	5/8 (日)	5/9 (月)	5/10 (火)	5/11 (水)	5/12 (木)	累計※
環境保健研究センター	145	100	161	46	65	71	157	33,668
民間検査機関 医療機関	914	1,282	375	770	1,684	2,378	1,062	228,794
合　計	1,059	1,382	536	816	1,749	2,449	1,219	262,462
ウイルス検出数	270	362	232	307	314	276	292	30,815

※累計：令和２年２月13日からの累計

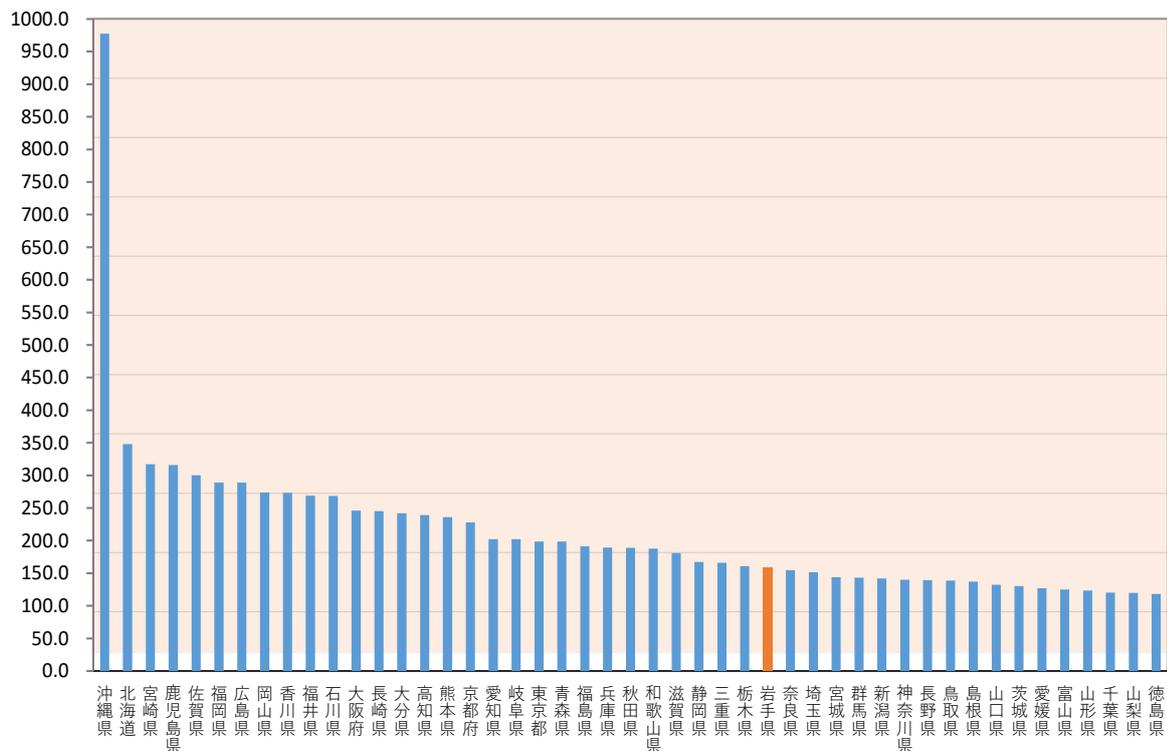
２　全国の患者の発生状況等

（１） 全国の新規陽性者数推移

（単位：人）

（２） 東北地方の新規陽性者数

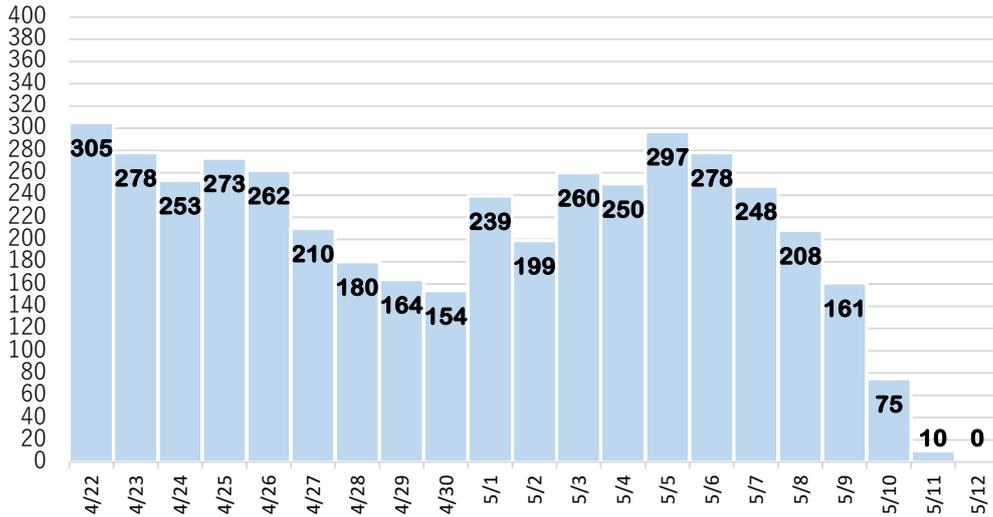
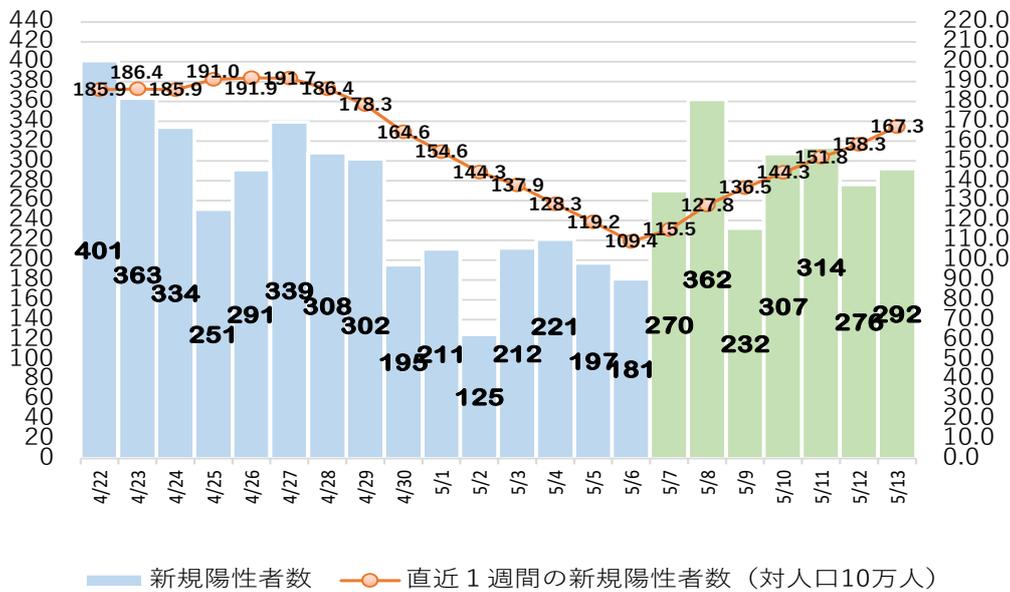
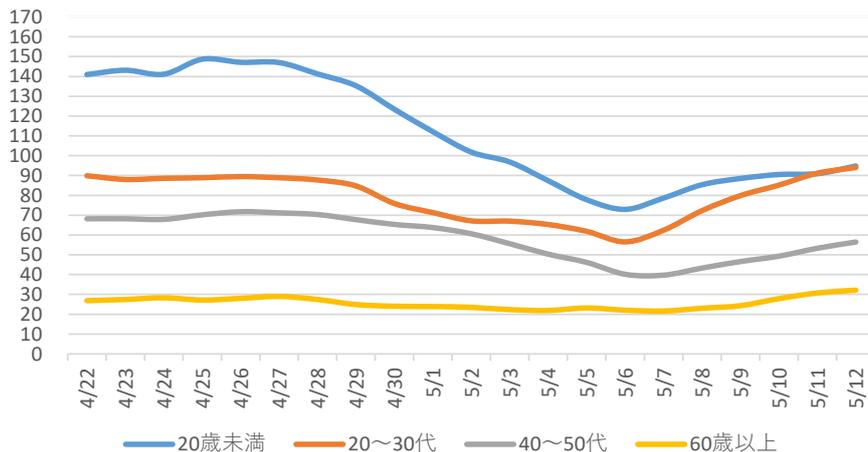
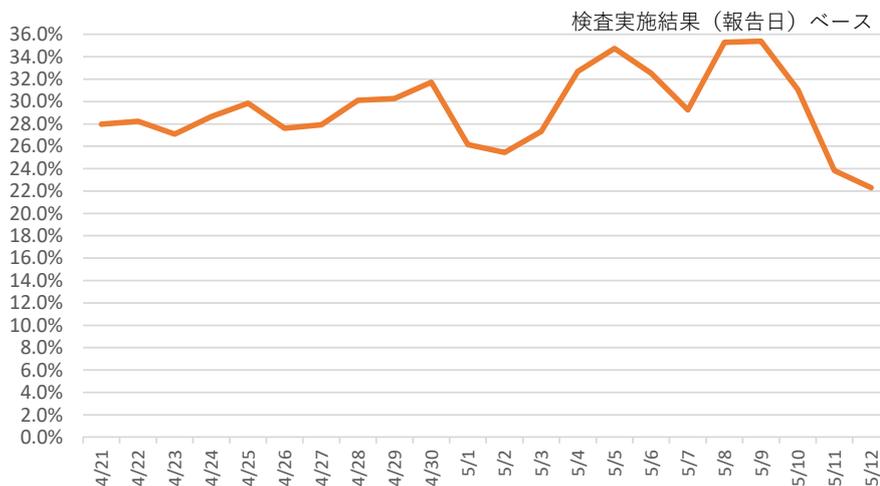
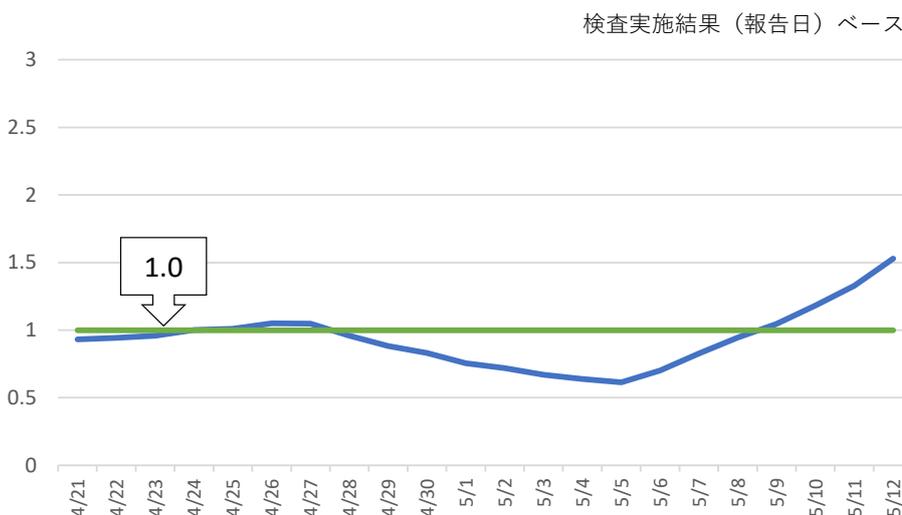
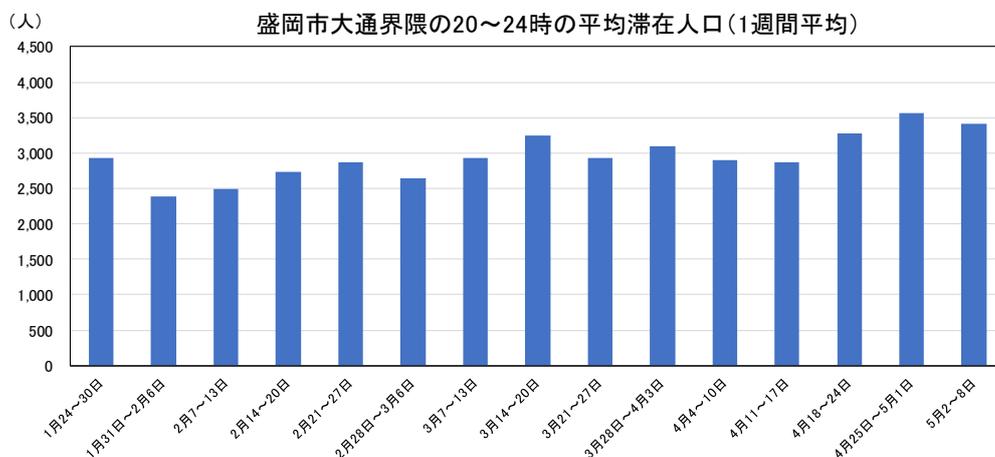
（単位：人）

県名	4月8日～4月14日	4月15日～4月21日	4月22日～4月28日	4月29日～5月5日	5月6日～5月12日	累計
青森県	3,187	2,614	2,666	1,925	2,473	52,510
岩手県	2,488	2,182	2,287	1,463	1,942	30,523
宮城県	4,026	3,552	3,778	2,182	3,316	79,020
秋田県	2,208	2,027	1,872	1,453	1,825	27,669
山形県	1,370	1,410	1,402	859	1,330	25,190
福島県	4,185	3,765	3,560	2,247	3,534	56,981

（３） 全国の直近１週間の新規陽性者数（対人口10万人）： 5月6日～5月12日

都道府県	10万人あたり陽性者数	熊本県	235.9	埼玉県	151.5
沖縄県	977.4	京都府	228.1	宮城県	143.8
北海道	348.3	愛知県	202.2	群馬県	143.0
宮崎県	317.1	岐阜県	202.1	新潟県	141.8
鹿児島県	316.1	東京都	198.6	神奈川県	140.0
佐賀県	300.1	青森県	198.5	長野県	139.4
福岡県	289.2	福島県	191.4	鳥取県	138.5
広島県	289.1	兵庫県	189.3	島根県	137.1
岡山県	273.9	秋田県	188.9	山口県	132.3
香川県	273.4	和歌山県	187.8	茨城県	130.3
福井県	269.0	滋賀県	180.7	愛媛県	127.0
石川県	268.6	静岡県	167.3	富山県	125.1
大阪府	246.1	三重県	166.1	山形県	123.4
長崎県	245.2	栃木県	161.0	千葉県	120.1
大分県	241.8	岩手県	158.3	山梨県	119.7
高知県	239.3	奈良県	154.8	徳島県	118.3

３　感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

（１）　発症日別陽性者数

（単位：人）

【再掲】県内の新規陽性者数推移　（単位：人）

（２）　年齢階層別新規陽性者数（１週間移動平均）

（３）　ＰＣＲ陽性率（１週間移動平均）

（４）　今週先週比（新規陽性者数）

（５）　歓楽街の夜間の人流

【出典及び分析方法】KDDI Location Analyzer（https://k-locationanalyzer.com/）

・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。

・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。

（６）　主な指標の状況

5月13日時点　　　（※⑤は5月12日時点）

指　標				岩手県
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	確保病床の使用率	19.3%　(+ 4.5) (77/400床)
			入院率 （入院者/療養者）	2.7%　(+ 0.6) (77/2812人)
		重症者用病床	確保病床の使用率	0.0%（▲ 9.1) (0/33床)
	②療養者数（対人口10万人）			229.2 人　(+ 1.4) (実数2812人)
感染の状況	③PCR陽性率（直近1週間）			22.3%（▲ 12.5) (2053/9210人)
	④新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）			167.3 人（+ 57.9) (実数2053人)
	⑤感染経路不明割合（直近1週間）			41.1%　(+ 8.2) (798/1942人)

※　（　）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針　別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル０ （感染者ゼロレベル）	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル１ （維持すべきレベル）	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル２ （警戒を強化すべきレベル）	医療体制のフェーズが２になった場合 （確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況）
レベル３ （対策を強化すべきレベル）	「３週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル４ （避けたいレベル）	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況